

事業報告書

第1 事業の実績

当法人は、茨木市保健医療センター及び茨木市こども健康センターの指定管理者として、茨木市民の健康に対する関心を高め、市民の保健衛生知識の向上を図るとともに、保健医療に関するサービスを提供し、もって市民の健康の保持・増進に寄与することを目的に様々な事業を実施しております。

事業の実施にあたりましては、「健康いばらき21・食育推進計画（第3次）」や「次世代育成支援行動計画（第4期）」等に基づき、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、心身ともに健康で心豊かに生活できるよう各種事業を推進してまいりました。

なお、令和4年度は、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症に係る様々な感染症対策を講じ、安全で安心できる環境のもと各種事業を実施してまいりました。

急病診療所事業では、夜間・休日における急病患者に対応することのできる診療機関としての役割を果たすため、適正な診療体制の確保に努めてまいりました。

次に、各種健（検）診事業につきましては、保育付の健診や休日の健診を引き続き実施する等、受診者の利便性の向上を図り、疾病の早期発見や重症化の予防に努めてまいりました。

また、訪問看護事業におきましては、高齢や障害による要介護者の自宅を訪問し、住み慣れた地域社会や家庭で安心して療養生活を継続できるよう、訪問看護サービスの充実に取り組んでまいりました。

なお、これらの事業の企画運営につきましては、理事会等の場において検討するとともに、茨木市医師会、茨木市歯科医師会、茨木市薬剤師会等の関係団体や関係機関のご理解とご協力を得ながら、円滑に推進してまいりました。

1 急病診療所事業

市内の医療機関が通常診療を行っていない夜間、休日における急病患者に対し、急病診療所において内科・歯科の診療を実施した。

令和4年度の当診療所における患者数は、768人で、うち内科は573人、歯科は195人で、1日平均では、内科は1.6人、歯科は2.7人であった。また、前年度と比較すると内科は56人の減、歯科は16人の増となった。

(1) 診療科目及び診療時間

区 分		内 科	歯 科
平 日	準 夜	午後 9 時～午後 12 時	—
土 曜 日	早 夜	午後 5 時～午後 9 時	—
	準 夜	午後 9 時～午後 12 時	
	深 夜	翌午前 0 時～午前 7 時	
日・祝日 (12/29～ 1/3含む)	昼 間	午前 10 時～正 午 午後 1 時～午後 5 時	午前 10 時～正 午 午後 1 時～午後 5 時
	早 夜	午後 6 時～午後 9 時	—
	準 夜	午後 9 時～午後 12 時	
	深 夜	翌午前 0 時～午前 7 時	

(2) 患者数

(単位：人)

区 分		診療日数	科 目 別		合 計	1日平均
			内 科	歯 科		
平 日	準 夜	243日	71 (64)	—	71 (64)	0.3
土 曜 日	早 夜	50日	51 (65)	—	51 (65)	1.0
	準 夜		22 (21)	—	22 (21)	0.4
	深夜(翌日)		20 (12)	—	20 (12)	0.4
日・祝日 (12/29 ～ 翌年1/3 含む)	昼 間	72日	292 (333)	195 (179)	487 (512)	医 4.1 歯 2.7
	早 夜		74 (93)	—	74 (93)	1.0
	準 夜		34 (34)	—	34 (34)	0.5
	深夜(翌日)		9 (7)	—	9 (7)	0.1
合 計		医 365日 歯 72日	573 (629)	195 (179)	768 (808)	医 1.6 歯 2.7

※ () は前年度実績

(3) 年末年始(12月29日～翌年1月3日)の患者数

(単位：人)

区 分	内 科	歯 科	合 計
患 者 数	118 (72)	76 (51)	194 (123)

※ () は前年度実績

(4) 実施体制

(単位：人)

区 分		医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	看 護 師	歯 科 衛 生 士	事 務 員	計
平 日	準 夜	1	—	1	2	—	1	5
土 曜 日	早 夜	1	—	1	2	—	2	6
	準 夜	1	—	1	2	—	1	5
	深 夜	1	—	1	2	—	—	4
日・祝日	昼 間	1	1	1	2	1	2	8
	早 夜	1	—	1	2	—	2	6
	準 夜	1	—	1	2	—	1	5
	深 夜	1	—	1	2	—	—	4
年 末 年 始	昼 間	2	2	2	3	年末3 年始2	3	年末15 年始14
	早 夜	2	—	2	3	—	2	10
	準 夜	1	—	1	2	—	1	5
	深 夜	1	—	1	2	—	—	4

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策として、令和2年度に設置した発熱等の症状のある患者専用の診察室・待合いの活用を継続した。また、年末年始は出入口に看護師・事務員を各1人配置し、感染症対策（院内感染）を強化した。なお、発熱外来患者数は、279人であった。

(5) 転送状況

当診療所から転送した患者は12人で、そのうち茨木市内の二次救急医療機関等への転送は7人であった。

(単位：人)

区 分	三 島 医 療 圏		圏 域 外	そ の 他	計
	茨木市内	茨木市以外			
内 科	7 (11)	2 (4)	2 (1)	0 (1)	11 (17)
歯 科	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (2)
計	7 (11)	3 (6)	2 (1)	0 (1)	12 (19)

※ () は前年度実績

2 母子保健事業

乳幼児の健やかな成長と、育児を支援することを目的とした4か月児健康診査等の乳幼児健康診査業務等に従事する医師等を確保し、また、感染症予防対策を講じた上で、事業の円滑な実施に努めた。

名 称	内 容	受診者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制(人)	
健	4 か 月 児 健 康 診 査	2,253 (2,236)	48 (67)	医師 4 保健師 5 看護師 8 栄養士 1 補助員 7	
	1 歳 8 か 月 児 健 康 診 査	2,657 (2,112)	48 (43)	医師 4 歯科医師 2 歯科衛生士 5(CAT21含) 保健師 4~5 看護師 6 栄養士 2 保育士 2 補助員 7 心理判定員 1	
康	3 歳 6 か 月 児 健 康 診 査	予診・診察・身体計 測・相談等 歯科健康診査 検尿	2,475 (2,408)	48 (47)	医師 4 歯科医師 2 薬剤師 1 歯科衛生士 3 保健師 3~5 看護師 6 栄養士 1 保育士 2 補助員 7 心理判定員 1
					医師 4 歯科医師 2 薬剤師 1 歯科衛生士 3 保健師 3~5 看護師 6 栄養士 1 保育士 2 補助員 7 心理判定員 1
診	歯 科 疾 患 予 防 事 業	2歳3か月児 2,853 (1,465)	36 (24)	歯科医師 2 歯科衛生士 6(CAT21含) 補助員 4	
	経 過 観 察 健 康 診 査	小児科の診察	171 (127)	27 (27)	医師 3 看護師 2
		心理判定・相談等	182 (178)	50 (50)	心理判定員 3
	各 健 康 診 査 等 の 事 務	各健診等のデータ入 力・委託健診事務・ 発送業務	—	457 (402)	補助員 2~6

※ () は前年度実積

3 健康診査事業

各種がん検診等の周知・啓発を推進するため、広報誌やホームページを活用した積極的な情報発信や、ポスターの掲示等による受診率の向上に茨木市と連携し取り組むとともに、引き続き各医療保険者が実施する特定健康診査等とも連携し、市民の健康保持・増進に努めた。

また、婦人科検診、若年健康診査対象者のニーズに応じた保育付健診を引き続き実施する等、受診者の利便性の向上に努めた。

※実施体制で《委託》とあるのは、委託業者が単独又は当法人と合同で、健診を実施

(1) 成人健康診査

名 称	検 査 内 容	受診者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
若 年 健 康 診 査	問診、理学的検査、身体計測、尿検査、血液検査（血液一般・生化学）、血圧測定	854 (868)	34 (34)	《委託》
追 加 検 査	血液検査、尿検査 計14項目 ※特定健康診査等受診時に同時実施	3,272 (3,180)	61 (62)	《委託》
心 電 図 検 査	12誘導心電図検査 ※特定健康診査等の詳細な健診の対象外の内、希望者に同時実施	2,151 (2,097)	61 (62)	《委託》
健康増進健康診査 (生活保護受給者等)	問診、理学的検査、身体計測、尿検査、血液検査（血液一般・生化学・血糖検査） 基準該当者には心電図検査、眼底検査を実施	7 (7)	59 (58)	《委託》
骨粗しょう症検診	骨塩量測定検査	711 (573)	12 (12)	《委託》 補助員 2
肝 炎 検 査	HCV抗体検査、HBs抗原定性検査 HCV抗体：中・低力価の場合にはHCV核酸増幅検査を実施	340 (333)	61 (62)	《委託》
胃がんリスク検診 (30～70歳の間で5歳毎)	問診、ペプシノゲン検査 ピロリ菌抗体検査	406 (386)	62 (63)	《委託》

※（ ）は前年度実績

(2) がん検診

名 称	検 査 内 容	受診者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
胃 が ん	問診、胃部X線検査	2,586 (2,702)	93 (94)	《委託》 技師 2 看護師 3
肺 が ん	問診、胸部X線検査 高リスク者は喀痰検査を追加	3,074 (3,018)	72 (73)	《委託》 技師 1 補助員 1
大 腸 が ん	問診、便潜血反応検査	2,983 (2,980)	随時	《委託》
子 宮 が ん (20歳以上、2年に1回)	問診、視診、内診、細胞診	1,082 (1,037)	25 (26)	《委託》
乳 が ん (40歳以上、2年に1回)	問診、視診、触診 マンモグラフィ(乳房X線)	1,070 (1,077)	25 (26)	《委託》
前 立 腺 が ん (55歳以上の男性)	問診、PSA検査	1,086 (1,060)	59 (58)	《委託》

※ () は前年度実績

(3) 胃・肺読影

名 称	内 容	該当者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
胃 (成人)	胃部X線読影	1,640 (1,689)	59 (58)	医師 2
肺 (成人)	胸部X線読影	17,107 (16,734)	53 (54)	医師 2 補助員 3
肺 (学童)	胸部X線読影	24 (32)	随時	医師 2 補助員 3

※ () は前年度実績

(4) 心臓検診（教育委員会受託検診）

名 称	内 容	受診者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
心臓検診（学童）	12誘導心電図	627 (522)	5 (5)	医師 1 補助員 2
	聴打診等の精密検査	104 (60)	3 (3)	医師 1 看護師 4

※（ ）は前年度実績

(5) 特定健康診査、特定保健指導との連携

第2期茨木市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）等に基づいた特定健康診査受診率、特定保健指導実施率の向上に向けた取組と連携し、各種健（検）診の受診率の向上を図り、市民の健康保持・増進に努めた。

4 健康づくり推進事業

健康づくりセミナー・離乳食等講習会や個別の相談で、食生活や運動、喫煙防止といった生活習慣に関する知識の普及・啓発に係る業務に従事する栄養士等を確保し、また、感染症予防対策を講じた上で、事業の円滑な実施に努めた。

(1) 健康教育

① 生活習慣病予防

名 称		内 容	参加者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
個別健康 教育	健康づ くりセ ミナー	16歳から39歳までの市民を対 象とした若年健康診査受診時 の食事バランス指導	362 (196)	16 (9)	栄養士 1

※ () は前年度実績

② 食育推進

名 称		内 容	参加者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
離乳食 講習会	ごっくん クラス	離乳開始から8か月頃までの離 乳食についての講義	202 (124)	32 (32)	栄養士 2 補助員 1
	かみかみ クラス	9か月から離乳完了までの離乳 食についての講義	113 (66)	16 (16)	栄養士 3 補助員 1
幼児食 講習会	ぱくぱく クラス	幼児食についての講義	73 (40)	11 (11)	栄養士 3 補助員 1
こどもクッキング		季節に応じたテーマで、旬の地 場産野菜や魚を使った調理実習	34 (-)	2 (-)	栄養士 3

※ () は前年度実績

(2) 健康相談

名 称	内 容	利用者数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
栄 養 相 談	食生活や栄養に関する個別相談	42 (25)	16 (15)	栄養士 1

※ () は前年度実績

5 予防接種事業

感染症の発生を予防し、流行を抑えることを目的とする定期接種（A類疾病）のうちBCGの集団接種に係る業務等に従事する医師等を確保し、また、感染症予防対策を講じた上で、事業の円滑な実施に努めた。

名 称	対 象 ・ 内 容	実施人数 (人)	実施回数 (回)	実施体制 (人)
BCG	1歳に至るまで 接種及び補助業務	341 (349)	12 (10)	医師 4 看護師 3 補助員 10
予防接種業務 関連業務	データ入力 集計作業	—	274 (285)	補助員 3～4

※ () は前年度実績

6 PCR検査支援事業

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、医師がPCR検査を必要と判断した場合にPCR検査料等の本人負担分を助成し、本人負担の軽減を図った。

また、検体の郵送に要する経費も負担することにより、PCR検査の推進に努めた。

名 称	参加医療機関数 (か所)	受検者数 (人)	郵送件数 (件)
PCR検査 支援事業	4～6月… 9 7月～ … 6 (32)	111 (152)	111 (150)

※ () は前年度実績

7 訪問看護事業

介護が必要な高齢者や障害者が自宅での療養生活を継続できるよう、看護師・理学療法士・作業療法士が定期的に家庭やサービス付高齢者向け住宅を訪問し、医療的ケアや看護・リハビリテーション等のサービスを提供した。

対象者の年齢は14歳から100歳までで、疾患は脳血管疾患、循環器疾患、神経難病や末期の癌等多岐に亘り、認知症を併発している利用者が増加している。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のなかでも、感染症対策を徹底し、サービス提供に取り組んだ。

【サービス提供内容】

病状の観察、清潔援助、排泄援助、栄養と水分管理、褥瘡の予防と処置、医療機器の管理と指導、点滴・注射、服薬管理、終末期のケア、介護の指導、機能訓練、基本動作訓練、日常生活動作訓練、日常生活関連動作訓練等

適用保険	所要時間及び区分	回数(回)	実施体制(人)
介護保険	〈所要時間 30分未満〉 訪問看護 I-2 予防訪問看護 I-2	461 (435) 147 (20)	看護師 8 〈常勤換算 2.8〉 理学療法士 2 〈常勤換算 1.5〉 作業療法士 1 〈常勤換算 0.9〉
	〈所要時間 30分以上 60分未満〉 訪問看護 I-3 予防訪問看護 I-3	682 (657) 49 (8)	
	〈所要時間 60分以上 90分未満〉 訪問看護 I-4	136 (169)	
	〈所要時間週 120分限度〉 訪問看護 I-5 ・1回 20分×2(40分) ・1回 20分×3(60分)	160 (231) 922 (1,162)	
	〈所要時間週 120分限度〉 予防訪問看護 I-5 ・1回 20分×2(40分)	157 (114)	
医療保険	1回につき 30分～90分程度	923 (1,188)	
合計	実人数 56(60)人	3,637(3,984)	

※ () は前年度実績

8 管理運営事業

(1) 財務管理

健全かつ安定的な財務運営となるよう努めた。

(2) 労務管理

関係法令を順守し、安全で働きやすい職場環境づくりに取り組んだ。

(3) 施設管理

日常の管理・運営を適正に行うとともに、建物・設備・機器の修繕に迅速に対応するなど、施設の維持・改修に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため様々な対策を講じ、市民が当施設を安全に安心して利用できるよう施設運営を行った。

第2 庶務事項

1 評議員会・理事会の開催及び議決事項

(1) 評議員会

- ① 第1回評議員会（令和4年4月1日書面決議）
 - 提案第1号 役員（理事）の選任について
- ② 第2回評議員会（令和4年5月30日書面決議）
 - 提案第2号 役員（理事）の選任について
 - 提案第3号 同 上
 - 提案第4号 同 上
 - 提案第5号 同 上
 - 提案第6号 同 上
 - 提案第7号 同 上
 - 提案第8号 役員（監事）の選任について
 - 提案第9号 同 上
 - 提案第10号 令和3年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）の承認について

(2) 理事会

- ① 第1回理事会（令和4年4月1日書面決議）
 - 提案第1号 評議員会の招集の決定について
 - 提案第2号 役員（理事）の選任候補者について
- ② 第2回理事会（令和4年4月1日書面決議）
 - 提案第3号 専務理事の選定について
- ③ 第3回理事会（令和4年5月13日書面決議）
 - 提案第4号 評議員会の招集の決定について
 - 提案第5号 役員（理事）の選任候補者について
 - 提案第6号 同 上
 - 提案第7号 同 上
 - 提案第8号 同 上
 - 提案第9号 同 上
 - 提案第10号 同 上
 - 提案第11号 役員（監事）の選任候補者について
 - 提案第12号 同 上
 - 提案第13号 令和3年度事業報告及び決算報告について
- ④ 第4回理事会（令和4年5月30日書面決議）

- 提案第14号 理事長の選定について
 提案第15号 専務理事の選定について
 ⑤ 第5回理事会（令和5年3月29日書面決議）
 提案第16号 令和4年度補正予算（第1号）について
 提案第17号 令和5年度事業計画及び収支予算について

2 役員等に関する事項

(1) 評議員

年度当初

(敬称略)

役職名	氏名	職名
評議員	福岡 洋一	茨木市長
同上	上野 豊	一般社団法人茨木市医師会会長
同上	福島 昭彦	一般社団法人茨木市歯科医師会会長
同上	望月 道彦	一般社団法人茨木市薬剤師会会長
同上	河野 公一	大阪医科薬科大学名誉教授
同上	毛利 育子	国立大学法人大阪大学大学院 連合小児発達学研究所准教授
同上	土井原弘司	土井原弘司税理士事務所所長

(2) 役員

年度当初

(敬称略)

役職名	氏名	職名
理事長	河井 豊	茨木市副市長
専務理事	小西 哲也	茨木市健康医療部長
理事	深尾 篤嗣	一般財団法人茨木市保健医療センター所長
同上	立田 浩	一般社団法人茨木市医師会副会長
同上	西部 俊三	
同上	篠永 安秀	
同上	柚木 求見	一般社団法人茨木市歯科医師会副会長
同上	堰口 宗重	
同上	岩永 寛司	
同上	加藤 信幸	一般社団法人茨木市薬剤師会副会長
同上	阪本 恵子	
同上	松浦 正佳	

監 事	勢力 勝昌	一般社団法人茨木市薬剤師会相談役
同 上	福岡 俊孝	茨木市水道事業管理者

3 監査に関する事項

(1) 定例監査

各事業の収支状況及びそれに係る帳票並びに現預金を四半期ごとに確認

(2) 決算監査

令和3年度計算書類及び事業報告の監査を令和4年5月6日に実施

4 附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する事業報告における附属明細書については、内容等を補足すべき重要な事項が特に無いため、作成していない。